

会 議 録		令和6年2月22日作成	令和9年3月末日廃棄
会議名	京都府宮津警察署協議会（令和5年度第4回）		
開催日	令和6年2月21日（水曜日）		
時 間	午後2時から午後3時30分までの間（90分）		
場 所	京都府宮津警察署 講堂		
出席者	青木会長、矢野委員、佐々木委員、永濱委員、池野委員 （欠席 中埜委員、中村委員、松田委員、毛呂委員） 計5人		
	署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長、 警備課長、交通指導係長、広聴相談係長 計10人		
諮 問 事 項	府民協働防犯ステーション活動について		
会 議 内 容	1 会長挨拶	司会	副署長
	2 署長挨拶		
	3 協議	司会	会長
	諮問事項説明 府民協働防犯ステーション活動について～地域課長 (1) 府民協働防犯ステーションとは (2) ステーション活動の内容 【委員】府民協働防犯ステーション活動は、素晴らしい活動だと思うが、私はあまり知らなかった。ほかにも知らない人が意外に多いのではないか。警察活動の広報などは具体的にどうしているのか。 【警察】警察活動や訓練の状況は、新聞報道を行ったり府警公式Facebookで情報発信を行っている。御指摘を受け、更に積極的に情報発信を行っていく。 【委員】府民協働防犯ステーションの話聞き、駐在所と地域が連携した「ながら見守り活動」などを通じて無理なく継続していくことが大事であると感じた。現在、地元の駐在所と観光協会が連携し、地元からのお願いなどを記載した冊子の配布活動を行っている。外国人の観光客を念頭に英語版を作り、今後、中国語版の制作も検討してる。観光協会		

や伊根湾巡りの観光船乗り場などに置いているが、もっと読んでもらうために駐在所や観光協会、地元の子供たちも交え啓発活動なども考えている。自分たちの地区は自分たちで守るという機運を高め、活動を通じて色々な情報も共有していきたい。警察署協議会の委員となったことが一つの良いきっかけとなった。今後とも警察にはよろしくお願ひしたい。

【委員】府民協働防犯ステーションの話は初めて聞いた。何かをしながらでも防犯活動を行うことができるということを府民が理解し、できるようになれば良いなと感じた。活動に際しては、自治会や行政にもアクセスしていただければより良いと思う。活動の一つである、ビューティフル・ウィンドウズ運動は、まちがきれいになれば犯罪が少なくなる方向に進む活動のようだが、以前、外国で町中を青いライトで照らし犯罪防止するといった活動があると聞いたことがある。今後、地元でも同じ活動でなくても、これに類する活動ができればいいなと感じた。また先日、オーストラリアや中国の方とお話する機会があり、聞きなれない言語でコミュニケーションを取ることが難しかった。改めて宮津も国際化が進展していると感じた。

会 議
内 容

【委員】地元の公民館で「キッズステーション」という活動を行っている。これは平日、小学校からバスで帰ってくる子供を公民館に集め、小さい地区なので専属の職員はいないが、公民館の担当者が子供の安全を見守りながら、勉強や色々な事をして、夕方、親が迎えに来るまで一緒に過ごすというものだ。もう一つの公民館活動は、町の新しい取組である地域の交通の利用である。これは、高齢者などが事前申込みを行い、公民館から町内約50箇所指定された「ステーション」へ格安で移動できるもので、目的地までピンポイントというわけにはいかないが、目的地のすぐ近くまで行き来できるものである。子供や高齢者が公民館を中心に色々な触れ合いもできているので、地元の取組として御披露しておく。

【警察】委員の皆さんから御指摘のとおり、警察活動について、皆さんに伝わりにくいことについては今後改善していく。具体的には、報道機関、府警ホームページ、府警公式Facebookなどによる情報発信を行っていくことになる。これまで人命救助の感謝状贈呈など、報道機関に取り上げていただいたものもあるが、取り上げてもらえない施策については、府警のSNSなどを通じて積極的に発信していく。委員の皆さんには、府警公式Facebookなどを見ていただき、当署を含め、府内各警察署、警察本部の取組を見ていただきたい。その上で、良いアイデアなど、御指摘いただければ幸いである。

会 議
内 容

【警察】本日各委員の皆様には、今後の府民協働防犯ステーションについて多数の御意見をいただいた。皆様からいただいた御意見は、今後の警察業務に反映していく。

4 事務連絡

令和5年度の宮津警察署協議会は終了となる。令和6年度の第1回協議会は6月ころに開催する予定である。

以上

第4回京都府宮津警察署協議会の開催状況

